

工事設計書			
1	無線局の区別	〇〇〇エリア放送 ( 1 局分)	
2	装置の区別	番号 第 装置	
	予備送信装置	<input type="checkbox"/>	
3	通信方式コード	MX1N	
4	通信路数	1ch	
5	ATIS番号又は船舶等識別番号		
6	送信機	発射可能な電波の型式及び周波数の範囲	5M70X7W 470MHzから710MHzまでの1波
		定格出力 (W)	0.01
		低下させる方法コード	
		低下後の出力 (W)	
		変調方式コード	OFDM
		製造者名	(株)〇〇
		型式又は名称	AB12345
		検定番号	
		適合表示無線設備の番号	XXXXXXXXXX
		製造番号	ZZ-123
7	受信機	区別	<input type="checkbox"/> 送信機と同じ
		製造者名	
		検定番号又は名称	
		製造番号	
		通過帯域幅	
		雑音指数 (dB)	
8	予備電源	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
9	設置場所番号	無線局事項書の「17 無線設備の設置場所」の設置場所番号を記載。	

10 無線局の区別		○○○エリア放送 ( 1 局分)				
11 空中線系番号		(記載例) 1 (送信)				
空中線系	12 空中線	空中線型式等	送受の別コード T	基本コード TI	付加コード	偏波面コード V
		海拔高 (m) / 地上高 (m)	5.6		3.8	
	利得 (dBi)	x. x		できるだけ低く		
	指向方向 (度)					
	口径 (m)					
	水平面の主輻射の角度の幅 (度)					
	空中線の位置	緯度	139. xx. xx	経度	35. xx. Xx	
給電線等	13 給電線損失 (dB)	送信	x. x	受信		
	共用器損失 (dB)	送信		受信		
	その他損失 (dB)	送信		受信		
14 発射する周波数等						
15 受信する周波数						
16 空中線系に関するその他の事項		<input checked="" type="checkbox"/> 構成が複雑で記載が困難なため、構成を別に添付する。 <div style="border: 1px solid red; padding: 2px; display: inline-block; margin-top: 5px;">                     空中線系の番号ごとに構成の詳細を添付図面に記載すること。                      図、ブラスター障害の確認結果等を添付すること。                 </div>				
17 附属装置	コード		補足事項			
18 その他の工事設計		<input checked="" type="checkbox"/> 電波法第3章に規定する条件に合致する。				
19 添付図面		<input checked="" type="checkbox"/> 無線設備系統図 <span style="border: 1px solid red; padding: 2px; display: inline-block; margin-left: 10px;">無線設備の構成について、詳細を別添に記載。</span> <input checked="" type="checkbox"/> 電源系統図 <span style="border: 1px solid red; padding: 2px; display: inline-block; margin-left: 10px;">電源設備の構成について、詳細を別添に記載。</span>				
20 備考						

